

天皇盃 第31回全国都道府県対抗男子駅伝競走大会 宮城県代表選手選考要項

1. 大会期日：2026 年 1 月 18 日（日）

2. 会 場：広島県 平和記念公園前スタート

3. コースおよび区間種別（7 区間：全長 48.00Km）※ふるさと選手は 1 区間以内まで起用可。

第 1 区：7.0km（高校） 第 2 区：3.0km（中学） 第 3 区：8.5km（一般） 第 4 区：5.0km（高校）
第 5 区：8.5km（高校） 第 6 区：3.0km（中学） 第 7 区：13.0km（一般）

4. 選手団構成（大会要項による）

スタッフ：監督 1 名、コーチ 2 名、支援コーチ若干名

選 手：一般 2 名以上、高校 3 名以上、中学 2 名以上（中学は 2、3 年が対象）計 10 名

5. 選考方法

選考会、参考競技大会を以下に設定し、本要項 6 に示す選考基準に則り選考する。

【選考会】

- ・全国都道府県対抗駅伝競争大会宮城県代表選手選考会

【参考競技大会】

- | | |
|------------------|---------------------|
| ・日本陸上競技選手権大会 | ・全国高等学校総合体育大会陸上競技大会 |
| ・全日本学生陸上競技対校選手権 | ・全日本実業団陸上競技選手権大会 |
| ・全日本中学校陸上競技選手権大会 | ・国民スポーツ大会 |
| ・全日本大学駅伝対校選手権大会 | ・出雲全日本大学選抜駅伝競走 |
| ・各地区実業団対抗駅伝競走大会 | ・各種競技会 |

6. 選考基準 以下の優先順位により、選手を選考する。

- (1) 推薦選手選考基準により、推薦選手を決定する。（【一般・高校】：最大各 3 名【中学】：最大 2 名）
- (2) 「全国都道府県対抗駅伝競争大会宮城県代表選手選考会」において上位の競技者。この際、【高校】【中学】共に 1 名以上を選考する。
- (3) (2)の大会が中止となった場合、本年度の大会実績等を基に、(2)の大会のエントリー選手から宮城陸上競技協会の推薦により選出する（代替の選考レース等は実施しない）。

7. 推薦選手選考基準

- (1) 【一般】：主要駅伝・大会の実績等を考慮し選出する。
- (2) 推薦基準 A：本年度の大会実績等によるもの。
 - ・同一基準内同一大会（同一種目）において複数該当する場合：順位で推薦順を決定する。
 - ・同一基準内別大会において複数該当する場合：順位問わず、対象者同士の「有効期限内における日本陸上競技連盟の公認記録」を比較の上決定する。
- (3) 推薦基準 B：有効期間内において日本陸上競技連盟の公認記録を参考にするもの。

※ただし、高校男子 10000m については参考となる公認記録が少ないことから、上記の「WA が定める ScoringTable」に高校男子 5000m の記録を当てはめ記録ポイントを算出し、タイムを設定した。【高校・中学】（記録の有効期間：2025.1.1～11.16）

【高校（最大 3 名／4 名中）】

優先順	推薦選手の選考基準となる大会・基準	対象種目	対象者・内容
A-1	全国高校総体	5000m	日本人選手 3 位以内
	国民スポーツ大会	少年A5000m	
	U20 日本選手権	5000m	3 位以内
A-2	全国高校総体	5000m	日本人選手 8 位以内
	国民スポーツ大会	少年 A 5000m	
A-3	国民スポーツ大会	少年 A 5000m	県代表選手
B	右の項目において「前年度ランキング47位相当（日本人選手のみ）」以内の公認記録を有する者	高校ランキング5000m	14.08.90
		※10000m	29.49.43

【中学（最大 2 名／3 名中）】

優先順	推薦選手の選考基準となる大会・基準	対象種目	対象者・内容
A-1	全日本中学校陸上競技選手権大会	3000m	決勝進出者
A-2	東北中学校陸上競技選手権大会	3000m	優勝者
	国民スポーツ大会	少年B 3000m	県代表選手
B	右の項目において「前年度ランキング47位相当」以内の公認記録を有する者	中学ランキング3000m	8.44.31

8. 今後の予定

10 月 下旬 推薦選手発表①

～選考会 推薦選手発表②

11 月 24 日(月) 選考会（宮城スタジアム）

12 月 上旬 選手発表

12 月 下旬 1 次合宿（予定）

1 月 上旬 2 次合宿（予定）

9. その他

- (1) 故障などのため、本大会で競技力が発揮できないような事態が生じた場合は推薦・代表を取り消す場合がある。
- (2) 選考された候補選手は、都道府県駅伝に向けた強化練習・合宿に原則参加すること。
- (3) 選手起用に関しては選考会の結果や推薦・選考順を基に監督が最終決定をする。練習会や合宿の状況が同等の場合は推薦・選考順を考慮する（直前の怪我や体調不良を除く）。また、コーチ・支援コーチは、選手のコンディショニングやチームのマネジメントを担当する。

10. 問い合わせ先

一般財団法人 宮城陸上競技協会 強化委員長 宮崎利勝（仙台大学）

TEL：0224-55-1205（直通） E-mail：ts-miyazaki@sendai-u.ac.jp